

編集後記:「天気」の編集委員になって、1年半が過ぎました。日はまだまだ短く、月に一度の編集委員会を終えて帰る頃には、辺りはすでに薄暗くなっています。ビルの谷間から空を見上げると、明るい星が一つきらきらと輝いています。木星です。都心でも、これ程の明るい星ならば容易に見つけられます。そう言えば昨年、33年ごとに流星雨をもたらすとされているしし座流星群が、ヨーロッパで流星嵐を出現させました。日本で数多くの流星が出現すると予想された夜は、全国的に天気が悪く、一部晴れた地域を除くほとんどの地域では、流星を見ることはできなかったようです。一方、晴れた地域でも、観測された流星の数は、ピーク時で1時間に10個程度と非常に少なく、見ていた人たちがっかりさせました。むしろ、晴天に恵まれた

翌夜の方が、予想外により多くの流星（ピーク時で1時間に100個、多いところで300個程度見られたそうです。）が流れ、流星群のピーク予想の難しさが改めてわかりました。

さて、私たち編集委員は、「天気」が皆様にとってより親しみやすく、魅力ある誌面となるように努力しています。こんな企画をしてほしい、あるいは、このような話題について特集してほしい等、ご意見、ご要望等がありましたら、編集委員会までお寄せください。今すぐに誌面へ反映させることはできないかも知れませんが、鋭意検討してゆきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。また、身近で興味ある現象についての報文のご投稿もお待ちしています。

(大野滋規)



一覧表

計算科学技術活用型特定研究開発推進事業研究報告会 (ACT-JST) の概要について	39
第2回 SPARC 総会 (General Assembly) のお知らせ	43
第6回二酸化炭素国際会議 (Sixth International Carbon Dioxide Conference) のお知らせ	51
第3回ドイツー日本都市気候会議のお知らせ	56
神戸海洋気象台・海洋学会事務局の新住所のお知らせ	58
第31回 (2000年度) 三菱財団自然科学研究助成の募集	58

「天気」編集委員会

編集委員長	新野 宏(理事)		
編集委員	神沢 博(理事)・関口理郎(理事)	地区編集委員	北海道 北見康男・上田 博
	藤部文昭(理事)・植田宏昭		東北 栗原弘一・早坂忠裕
	大野滋規・小田切さやか		関東 河原幹雄
	大淵 濟・木下 仁・小出 寛		中部 岩坂泰信・坪木和久
	小司禎教・住 明正・田口晶彦		関西 半澤洋一・山中大学
	高橋 宙・中村 尚・新村典子		九州 迫田優一・中島健介
	板東恭子・本田有機・別所康太郎		沖縄 豊見山 浩
	水野孝則・水野 量・安田宏明	編集書記	遠藤和子
	山本 哲		